

アルケリスによる立ち仕事の負荷軽減を可視化する “クイック診断サービス”をスタートします

神奈川県では「さがみロボット産業特区」において、生活支援ロボットの開発・普及を支援しています。このたび、神奈川県と神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）が取り組んだ、「外骨格型下肢支持ロボット」の令和4年度ロボット開発プロジェクト総合支援事業の成果として、立ち仕事負荷軽減を可視化する“クイック診断サービス”をスタートします。



【サービスの概要】

- ・ センサを内蔵したアルケリスを作業者に装着し、作業中の姿勢（歩行・立位・中腰）を推定して、独自開発したAIにより動作解析を行う。
- ・ 立ち仕事による足腰の負担軽減効果及び当該作業におけるアルケリスの適正度を最短3分で診断。

【開発・販売者】

アルケリス株式会社（横浜市金沢区）
電話：080-5466-2100

【診断先企業募集】

◎サービス開始に伴い、以下の内容で診断先企業を募集いたします。

- ・ 募集件数：10社／業種：製造業／地域：関東圏／費用：無償
- ・ 申込先：<https://www.archelis.com/quick-diagnosis-release/>

【KISTEC 及び県の支援内容】

- ・ アルケリスのロボット化に係る開発支援及び、センサーシステムに係る技術サポート、事業化に向けた伴走支援（KISTEC）
- ・ 開発費に係る経費の一部支援（県）

問合せ先

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）
事業化支援部長 松本 電話 046-236-1503
事業化促進・デザイングループリーダー 守谷 電話 同上

